

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		道路占用事務				所管	都市づくり部 道路管理課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名			
	長期総合計画体系	[基本目標]					事業の開始・終了年度	
		[小 柱]					[事業開始] 昭和 2 8 年度	
		[施 策]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	道路法			
	事業対象	建築業者、公益企業体等						
	事業目的	道路管理者として道路占用の許可その他工事の承認等を行い、限られた道路空間を有効活用することで道路本来の機能を維持していく。						
	事業内容	1 道路法に基づく道路占用許可事務及び道路占用料徴収事務 2 道路法第24条、第57条の規定により行う自費工事の承認事務						
委託の有無	一部委託		委託内容	道路管理システムの保守委託				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	道路占用許可件数 件		4,200	4,011	4,347	4,256	
	成果指標							
	決算額 (単位：千円)				1,697	1,578	1,730	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)		41,584		38,319	45,932	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)		1,697		1,578	1,731	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)		0		0		
		総経費		43,281		39,897	47,663	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)		43,281		35,080	18,209	
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)		0		0	0			
一般財源 (区負担額)		0		4,817	29,454			
前年度から改善した事項		迅速で適切な事務処理に努めた。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	道路占用の許可その他工事の承認など、道路管理者として道路を適正に管理することが必要である。					
	効率性	3	道路管理システムのOA化を図るなど、事務事業は効率的に行われている。					
	手段の適切性	4	道路占用物件を、道路管理システムによりデータベース化するなどの確に管理し、適切に事業を執行している。					
	目的達成度	4	道路占用許可等に適切に対応し、限られた道路空間の有効活用に努めた。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
道路占用許可、自費工事承認事務は法定事務であり、道路を適正に管理するために必要不可欠である。						維持		